

議会日誌

11~2月

主なものを載せています

- 11月4日 地方創生調査特別委員会
- 11月14日 { 広報常任委員会研修会
(菊陽町図書館ホール)
- 11月15日 総務産業常任委員会
- 11月15日 { 文教厚生常任委員会研修
~16日 (佐賀県玄海町)
- 11月30日 全員協議会
- 12月2日 議会運営委員会
- 12月12日 { 12月定例議会・全員協議会・
各常任委員会
- 12月14日 全員協議会(工コア熊本視察)
- 12月22日 全員協議会視察研修(益城町)
- 1月19日 広報常任委員会
- 1月20日 { 全員協議会・総務産業常任委員会・
文教厚生常任委員会
- 1月26日 広報常任委員会
- 1月31日 広報常任委員会
- 2月2日 { 地方創生特別委員会研修
~3日 (鹿児島県)
- 2月14日 { 総務産業常任委員会研修
~15日 (宮崎県)

Topic!

山郷やまと入選!!



平成28年11月14日に平成28年度町村議会広報研修会が開かれ、その中で第13回熊本県町村議会広報コンクール表彰がありました。

今回は、平成28年度の3月と6月の定例会の議会だよりが対象で南関町は「山郷」41号と42号を提出しました。特選(1点)入選(2点)特別賞(3点)の表彰があり、県下26町村の応募の中、我が町の「山郷」が2回連続の入選し、代表して本田委員長が賞状を頂きました。(写真)

審査員の中に熊本デザイン専門学校の生徒さんが入り、若い方々から見た議会だよりを評価して頂きました。「議会だよりがあることを知らなかった。」「読み進めているとすごく努力されている。」「文字の使い方、大きさ、色の使い方、写真の使い方をもっと良くする方法」などパネルディスカッション方式の中で、発表して頂きました。

審査員から各町村にコメントを頂き、見ていると入選してもまだまだ改善しなければならない所があり、出来るところから少しずつ改善をし、特選になるように日々努力をしたいと委員全員で思いを新たにしたいところでした。(立山比呂志)



平成28年12月11日に「南関町生活研究グループ連絡会議」の主催で、あしたにつながる南関食フォーラムがうから館でありました。

今回は、目と耳と口と全身で南関の郷土食を感じていただき、地元だけではなく幅広く知っていたく機会として計画されたそうです。

活動発表の中で東京の立教大生が5回も来町されていました。町研究グループの方が新たな郷土食作りに若者の意見を取り入れようと知人を通じて招き、研究し新商品が出来上がりました。それが「ご飯の素」です。学生の思いは郷土料理の底力を発見し、100%南関の野菜を使用し、無添加で安心、安全をうたいターゲットは30~40代の主婦だそうです。新たな名産品になれば嬉しいですね。

楽しみな試食会もあり、あげ巻き寿司やご汁、南関煮めしなど25品目ほどあり、私も少しずついただきましたが、本当に美味しかったです。その中でも「ひとつもじのグルグル」は久しぶりにいただき亡き母を思い出させてもらった一品でした。また、次回開催を楽しみにしております。ごちそうさまでした。(立山比呂志)

ティーブレイク

編集後記

「ひとつもじのグルグル」



編集(広報常任委員会)
委員長 本田 眞二
副委員長 立山 秀喜
委員 杉村 博明
委員 立山 比呂志
発行責任者 酒見 喬